

推薦入学試験（前期）

*募集人員は入学定員の30%（推薦入学試験〔後期〕、
資格推薦入学試験〔I・II〕含む）

POINT

- 成績優秀者を対象とした特待生制度あり！

475,000円（初年度の年間授業料1/2相当額）を給付。

- 併願方法はバリエーション豊富！

試験日時が異なる場合は、「同一学科併願」および
「他学科併願」が可能です。

- 1科目から受験可能！

得意な科目を選択してください（学科により選択科目が異なります）。

- 出身校長の推薦書は不要！

推薦入学試験（前期）

	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
推薦入試（前期）	10/18（金）～11/1（金） ※11/2（土）のみ窓口受付	11/9（土） 11/10（日）	11/15（金）	11/15（金）～12/6（金） ※11/2（土）のみ窓口受付

※出願期間において、国外から出願の場合は出願締切日までに必着とします。当日消印有効ではありませんのでご注意ください。

		11月9日（土）		11月10日（日）	
		午前	午後	午前	午後
環境デザイン学科			表現力試験 200点 持参作品・資料		
プロダクト・インテリアデザイン学科		表現力試験 200点 出願時1科目選択 (鉛筆デッサン 180分) 小論文 120分	表現力試験 200点 出願時1科目選択 (鉛筆デッサン 180分) 持参作品・資料	基礎学力試験 200点／90分 試験当日1科目選択 (英語／数学／国語)	
ビジュアルデザイン学科			表現力試験 200点／180分 出願時1科目選択 (鉛筆デッサン) イマージ表現		
映像表現学科 ※コース単位で出願してください。	デジタルクリエーションコース 映画コース アニメーションコース	表現力試験 200点 出願時1科目選択 (鉛筆デッサン 180分) キャラクター表現 180分 小論文 120分 + 面接 100点 ※作品を持参	表現力試験 200点 出願時1科目選択 (鉛筆デッサン 180分) キャラクター表現 180分 小論文 120分 + 面接 100点 ※作品を持参	基礎学力試験 200点／90分 試験当日1科目選択 (英語／数学／国語) + 面接 100点 ※作品を持参	
まんが表現学科		表現力試験 200点／240分 まんが + 面接 100点 ※作品を持参		基礎学力試験 200点／90分 試験当日1科目選択 (英語／数学／国語) + 面接 100点 ※作品を持参	
ファッションデザイン学科		表現力試験 200点 出願時1科目選択 (鉛筆デッサン 180分) 小論文 120分	表現力試験 200点 出願時1科目選択 (鉛筆デッサン 180分) イマージ表現 180分 持参作品 ※2点以上	基礎学力試験 200点／90分 試験当日1科目選択 (英語／数学／国語)	
アート・クラフト学科		表現力試験 200点／180分 鉛筆デッサン	表現力試験 200点／180分 出願時1科目選択 (鉛筆デッサン) イマージ表現	表現力試験 200点 持参作品 ※3点以上	

学科・コース	試験科目/配点/時間	詳 細
環境 デザイン学科 プロダクト・ インテリア デザイン学科	鉛筆デッサン 200点／180分	与えられたモチーフを各自構図を考えレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。
	小論文 200点／120分	出題テーマに基づき提示された資料の特徴や要旨をまとめたり、自分の意見を述べるもの。 資料は文章に限らず写真などの視覚資料の場合もある。
	持参作品・資料 200点	持参作品・資料を、試験当日に持参。 具体例としては、デッサン、立体造形作品、イラスト、模型などの作品、クラブ活動や地域行事、学校行事などで取り組んだことの成果品や活動の記録をまとめた資料、興味を持った事柄について、調べたり感じたりした内容をまとめたレポートなど。詳細はP.51を参照。
	基礎学力試験 200点／90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。
ビジュアル デザイン学科	鉛筆デッサン 200点／180分	与えられたモチーフを各自構図を考えレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。
	小論文 200点／120分	出題テーマに基づき提示された資料の特徴や要旨をまとめたり、自分の意見を述べるもの。 資料は文章に限らず写真などの視覚資料の場合もある。
	イメージ表現 200点／180分	与えられたテーマ(ことば)から自由にイメージを発想し、色彩表現するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、ポスターカラー・水彩絵の具・色鉛筆などを使い表現する。
	基礎学力試験 200点／90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。
映像表現学科 (全コース)	鉛筆デッサン 200点／180分	与えられたモチーフを各自構図を考えレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。
	キャラクター表現 200点／180分	与えられたキャラクター設定図(人物)を用い、数種類のポーズを描く。 A4サイズの用紙にフルショット(全身)、またはバストショット(胸から上くらい)のポーズを描く。
	小論文 200点／120分	出題テーマに基づき提示された資料の特徴や要旨をまとめたり、自分の意見を述べるもの。 資料は文章に限らず写真などの視覚資料の場合もある。
	基礎学力試験 200点／90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。
	面接 100点	個人面接により、学習意欲や適性を判断。 映像表現学科を両日受験する場合は2日間のうち大学の指定する日で面接(面接は1回)。点数化は行わないが、面接時の作品([「作品をクリアファイル等にまとめたポートフォリオ」「デッサン」「立体作品」「写真」「ビデオ(DVDメディア)等」])の持参が必要。 詳細はP.51を参照。
まんが表現 学科	まんが 200点／240分	提示された複数作品に共通する物語構造、キャラクターの関係性や設定を理解し、それらを用いて新たな物語を複数のコマで表現する。 コマ割りの技術を問うものではないため、絵コンテ形式で解答する。P.48の解答例を参照。
	基礎学力試験 200点／90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。
	面接 100点	個人面接により、学習意欲や適性を判断。まんが表現学科を両日受験する場合は2日間のうち大学の指定する日で面接(面接は1回)。 面接では参考資料として作品の持参が必要。詳細はP.48を参照。
ファッショ ンデザイン学科	鉛筆デッサン 200点／180分	与えられたモチーフを各自構図を考えレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。
	小論文 200点／120分	出題テーマに基づき提示された資料の特徴や要旨をまとめたり、自分の意見を述べるもの。 資料は文章に限らず写真などの視覚資料の場合もある。
	イメージ表現 200点／180分	与えられたテーマ(ことば)から自由にイメージを発想し、色彩表現するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、ポスターカラー・水彩絵の具・色鉛筆などを使い表現する。
	持参作品 ※2点以上 200点	試験当日、試験会場に持参する作品で、必ず2点以上持参。受験生本人が作成したものであれば、鉛筆デッサン・イメージ表現・スタイルブック・スタイル画・写真・自作の衣服・ファッショナアイテムなど形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熱意・工夫も評価のポイント。詳細はP.51を参照。
	基礎学力試験 200点／90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。
アート・ クラフト学科	鉛筆デッサン 200点／180分	与えられたモチーフを各自構図を考えレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。
	イメージ表現 200点／180分	与えられたテーマ(ことば)から自由にイメージを発想し、色彩表現するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、ポスターカラー・水彩絵の具・色鉛筆などを使い表現する。
	持参作品 ※3点以上 200点	持参作品は、試験当日に会場に持ってくる作品で、必ず3点以上持参。作品は、絵画、デッサン、イラスト、彫刻、フィギュア、陶芸、ガラス、金工、デザイン、写真など「受験生本人が制作した実物」、またはそれらの写真をまとめた「作品ファイル」。文化祭や展覧会など、文化イベントの企画運営に参加した人は、その「資料ファイル」なども可。詳細はP.51を参照。
	基礎学力試験 200点／90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。

出願について

- 試験日が異なる場合、同じ日でも午前・午後など試験時間が異なる場合は、「同一学科併願」および「他学科併願」が可能です。
推薦入試(前期)の試験区分内であれば、1回の入学検定料35,000円で併願できます。
- 映像表現学科は、1度の試験で学科内の複数のコースを併願できます。(入学検定料35,000円)
- 学科単位で選考を行います。(映像表現学科のみコース単位)
- 同一学科で複数科目受験する場合は、最も得点の高い科目が合否判定の対象となります。
- 複数の学科(コース)で合格基準を満たしていた場合、合格通知書は志望順位が上位の学科(コース)のみ通知します。

推薦入学試験（後期）

※募集人員は入学定員の30%（推薦入学試験〔前期〕、
資格推薦入学試験〔I・II〕含む）

POINT

- 2学科まで併願可能！
- 出身学校長の推薦書不要！

	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
推薦入試（後期）	11/18(月)～11/29(金) ※11/30(土)のみ窓口受付	12/7(土)	12/13(金)	12/13(金)～12/20(金) 当日消印有効

※出願期間において、国外から出願の場合は出願締切日までに必着とします。当日消印有効ではありませんのでご注意ください。

12月7日(土)				
環境 デザイン学科	<p>表現力試験 100点</p> <p>出願時1科目選択 (持参作品・資料／自己PR書)</p> <p>+</p> <p>面接 100点</p>	映像表現学科 ※コース単位で出願してください。	デジタルクリエーションコース 映画コース アニメーションコース	<p>表現力試験 100点</p> <p>持参作品 +</p> <p>面接 100点</p> <p>まんが表現学科</p> <p>面接 200点</p> <p>※作品を持参</p>
プロダクト・ インテリア デザイン学科		ファッション デザイン学科		<p>表現力試験 100点</p> <p>出願時1科目選択 (持参作品 ※2点以上／自己PR書)</p> <p>+</p> <p>面接 100点</p>
ビジュアル デザイン学科	<p>表現力試験 100点</p> <p>持参作品 ※3点以上</p> <p>+</p> <p>面接 100点</p>	アート・ クラフト学科		<p>表現力試験 100点</p> <p>持参作品 ※3点以上</p> <p>+</p> <p>面接 100点</p>

学科・コース	試験科目／配点	詳細	
環境デザイン学科 プロダクト・インテリアデザイン学科	持参作品・資料 100点 もしくは 自己PR書 100点 ※出願時1科目選択 + 面接 100点	<p>持参作品・資料 持参作品・資料を、試験当日に持参。 具体例としては、デッサン、立体造形作品、イラスト、模型などの作品、クラブ活動や地域行事、学校行事などで取り組んだことの成果品や活動の記録をまとめた資料、興味を持った事柄について、調べたり感じたりした内容をまとめたレポートなど。詳細はP.51を参照。</p> <p>自己PR書 これまでの活動・興味をもっている分野、自分が得意とすることなどについて、受験生本人が指定の用紙（「2020募集要項（資格推薦・推薦・一般・大学入試センター試験利用入学試験）」に添付）に自由に記入。言葉だけでなく、写真や図を加えてよい。出願時に提出。</p> <p>面接 個人面接で、各自の適性を判断。</p>	
ビジュアルデザイン学科	持参作品 100点 ※3点以上 + 面接 100点	<p>持参作品 試験当日、試験会場に持参する作品で、必ず3点以上持参。受験生本人が作成したものであれば、絵画・平面構成・立体構成・デッサン・図面・模型・写真など形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熱意・工夫も評価のポイント。詳細はP.51を参照。</p> <p>面接 個人面接で、各自の適性を判断。</p>	
映像表現学科（全コース）	持参作品 100点 + 面接 100点	<p>持参作品 試験当日、試験会場に持参する作品で、受験生本人が作成したものであれば、絵画・まんが・平面構成・立体構成・デッサン・図面・模型・写真など形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熱意・工夫も評価のポイント。詳細はP.51を参照。</p> <p>面接 個人面接で、各自の適性を判断。</p>	
まんが表現学科	面接 200点	<p>面接 個人面接により、学習意欲や適性を判断。 面接では参考資料として作品の持参が必要。詳細はP.48を参照。</p>	
ファッションデザイン学科	持参作品 100点 ※2点以上 もしくは 自己PR書 100点 ※出願時1科目選択 + 面接 100点	<p>持参作品 試験当日、試験会場に持参する作品で、必ず2点以上持参。受験生本人が作成したものであれば、鉛筆デッサン・イメージ表現・スタイルブック・スタイル画・写真・自作の衣服・ファッショナブルなアイテムなど形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熱意・工夫も評価のポイント。詳細はP.51を参照。</p> <p>自己PR書 これまでの活動・興味をもっている分野、自分が得意とすることなどについて、受験生本人が指定の用紙（「2020募集要項（資格推薦・推薦・一般・大学入試センター試験利用入学試験）」に添付）に自由に記入。言葉だけでなく、写真や図を加えてよい。出願時に提出。</p> <p>面接 個人面接で、各自の適性を判断。</p>	
アート・クラフト学科	持参作品 100点 ※3点以上 + 面接 100点	<p>持参作品 持参作品は、試験当日に会場に持ってくる作品で、必ず3点以上持参。作品は、絵画、デッサン、イラスト、彫刻、フィギュア、陶芸、ガラス、金工、デザイン、写真など「受験生本人が制作した実物」、またはそれらの写真をまとめた「作品ファイル」。文化祭や展覧会など、文化イベントの企画運営に参加した人は、その「資料ファイル」なども可。詳細はP.51を参照。</p> <p>面接 個人面接で、各自の適性を判断。</p>	

出願について

- 推薦入試（後期）の試験区分内であれば、2学科まで入学検定料35,000円で併願できます。
- 映像表現学科は、1度の試験で学科内の複数のコースを併願できます。（入学検定料35,000円）※出願例③参照
- 学科単位で選考を行います。（映像表現学科のみコース単位）
- 複数の学科（コース）で合格基準を満たしていた場合、合格通知書は志望順位が上位の学科（コース）のみ通知します。

◆出願例

①1つの学科のみ受験する（環境デザイン学科志望の場合）

環境デザイン学科
【自己PR書+面接】

②他学科を併願する（第1志望：まんが表現学科、第2志望：ビジュアルデザイン学科の場合）

まんが表現学科
【面接】

ビジュアルデザイン学科
【持参作品+面接】

③映像表現学科のコース間併願をする場合（第1志望：デジタルクリエーションコース、第2志望：映画コース、第3志望：アニメーションコースの場合）

映像表現学科 デジタルクリエーションコース
【持参作品+面接】



映像表現学科 映画コース
【持参作品+面接】



映像表現学科 アニメーションコース
【持参作品+面接】